

KEIKYU BUSINESS REPORT



2024年5月オープン 横浜シンフォステージ

CONTENTS

トップメッセージ	2
京急グループ第20次総合経営計画	3
第103期 連結業績ハイライト	5
株主優待制度のご案内	7
決議通知／株主プレミアムイベントのご案内／会社情報	8

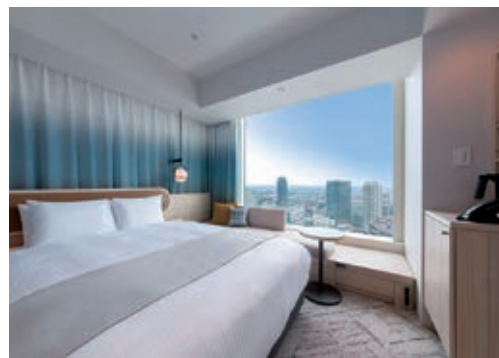


品川駅西口地区 高輪3丁目地区開発計画

第103期 連結累計期間報告

2023年4月1日～2024年3月31日

京浜急行電鉄株式会社 証券コード 9006



2024年6月オープン 京急 EXホテル みなとみらい横浜

TOP MESSAGE

トップメッセージ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第103期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の事業の概況をまとめ、「KEIKYU BUSINESS REPORT」としてお届けいたします。

コロナ禍を乗り越え、訪日外国人数が急激に回復するなど、ようやく世の中に人の流れが戻ってまいりました。京急グループも、沿線地域とともに持続的な発展を目指すべく、コロナ禍を契機に抜本的な事業構造変革に取り組んでまいりました。

2024年度は新たに京急グループ第20次総合経営計画がスタートいたしました。新しい長期ビジョンは『『移動』と『まち創造』2つのプラットフォームが織りなす相互価値共創のスパイラルアップにより持続的に発展する沿線を実現する』といたしました。このビジョン実現に向け策定いたしました「沿線価値共創戦略」によりまして、「都市生活を支える事業を通じた新しい価値の創造」に向け、京急グループが一体となり、地域事業者や自治体等、様々なパートナーとともに「相互価値共創」を推進し、将来にわたり選ばれ続ける沿線を目指してまいります。



当社グループが手掛けるプロジェクトは、5年、10年と長期間にわたるものも多く、比較的長い目線でご支援いただく必要がありますが、これからも当社グループが持続的に発展していくための仕組みづくりに邁進し、持続可能な未来の実現に向け、取り組んでまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましても、引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

京浜急行電鉄株式会社
取締役社長

川俣 幸宏

京急グループ第20次総合経営計画の策定について

京急グループは、「都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する」ことなどをグループ理念として掲げております。また、グループ理念の持続的な実現が、社会と京急グループの持続可能性を高めることにつながるとする考えのもと、グループ理念と不可分一体

の方針として、サステナビリティ基本方針を策定しております。これらの方針の実現に向けて、2024年度から2026年度までを中期経営計画期間とした「京急グループ第20次総合経営計画」を策定しました。

■ 京急グループ第20次総合経営計画体系図・骨子

グループ理念

サステナビリティ基本方針

▶ 長期ビジョン（京急グループが2040年度に目指す将来像）

「移動」と「まち創造」2つのプラットフォームが織りなす
相互価値共創のスパイラルアップにより持続的に発展する沿線を実現する

▶ 長期経営方針

あらゆる事業・経営活動の前提となる「サステナビリティ推進方針」、本経営計画の中核をなす「沿線価値共創戦略」、それを推進する土台となる「経営基盤重点項目」により、長期ビジョンの実現を目指す。

▶ **サステナビリティ推進方針**：サステナビリティ基本方針を基礎として、社会価値・企業価値の向上を目指す

▶ **沿線価値共創戦略**：「移動」と「まち創造」の相互価値共創のスパイラルアップにより、新しい価値の創出を図る

▶ **経営基盤重点項目**：企業価値創出の基盤となる経営資本を強化する

（事業構造変革・顧客視点の徹底・人的資本経営の推進・財務マネジメントの強化）

重点事業展開

経営計画期間中に、当社ならではの強みを活かして、特に重点的に取り組む事業を設定

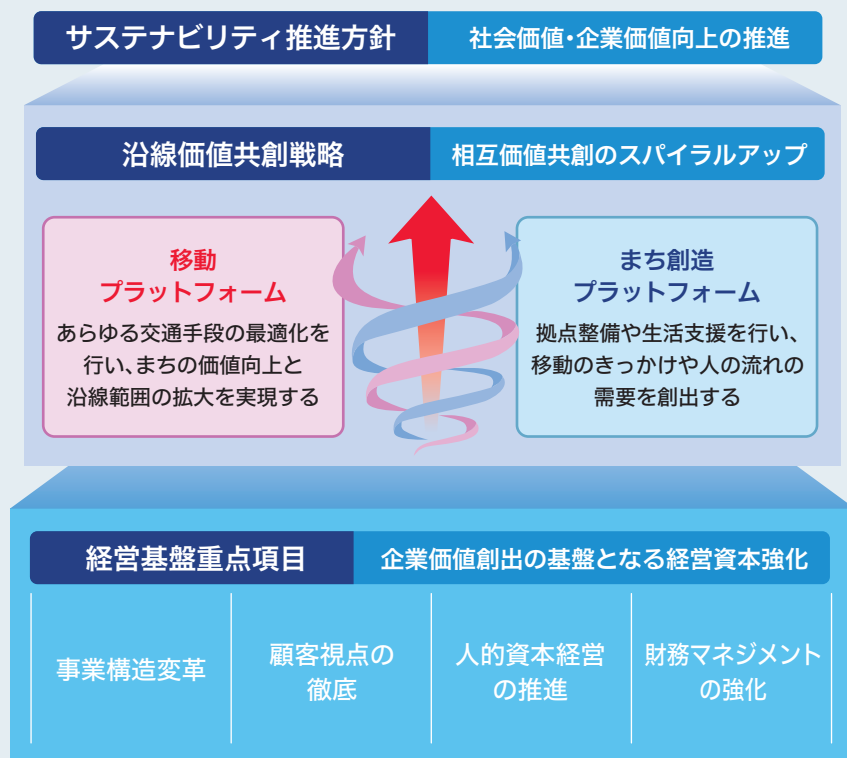
（品川駅周辺開発事業、羽田空港のポテンシャル最大化、都市近郊リゾートみうらの創生をはじめとする取り組みの推進）

サステナビリティ基本方針に基づき社会価値・企業価値向上を目指す「サステナビリティ推進方針」を、あらゆる事業・経営活動の基礎として掲げたうえで、移動プラットフォームとまち創造プラットフォームの相互価値共創を軸とする「沿線価値共創戦略」と、その推進を支える「経営基盤重点項目」を設定しています。また、経営計画期間中に、当社グループならではの強みを活かし特に重点的に取

り組む事業として「重点事業展開」を設定しています。

本総合経営計画は中長期にわたり一貫した枠組みとしておりますが、特に中期経営計画期間においては、移動とまち創造の両プラットフォームによる相互価値共創の具現化に向けた取り組みを進めるとともに、品川駅周辺開発事業の着実な推進、財務健全性の確保と資本収益性の中長期的な向上を両立させる財務マネジメントを強化してまいります。

▶中期経営計画 (2024～2026年度)



重点事業展開

品川・羽田・横浜の
「成長トライアングルゾーン」と
各エリアとの相互連携により、
沿線の発展・活性化を図る

- ▶沿線全体の持続的発展を牽引する品川駅周辺まちづくりの推進
- ▶日本の玄関口・羽田空港のポテンシャル最大化・活用
- ▶川崎・横浜、持続的で豊かな郊外生活圏（横浜以南）におけるまちづくりの推進
- ▶都市近郊リゾートみうらの創生
- ▶沿線に中核拠点を複数揃えた多極型まちづくりの推進

京急グループ第20次総合経営計画の詳細は、当社ウェブサイトに掲載しております。

<https://www.keikyu.co.jp/ir/policy/vision/index.html>



第103期 連結決算の概要

当期の連結決算は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限が解除されたことから、交通事業およびレジャー・サービス事業を中心に回復傾向が続いたことにより、営業収益は2,806億円(前期比10.9%増)、営業利益は280億円(前期比159.2%増)、経常利益は284億円(前期比132.2%増)となりました。これに、特別利益として品川駅西口地区に

おける当社土地持分の一部譲渡に伴う固定資産売却益を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は837億円(前期比429.5%増)となりました。

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要政策と位置づけており、当期の年間配当金は、1株あたり15円(中間配当金7円、期末配当金8円)といたしました。

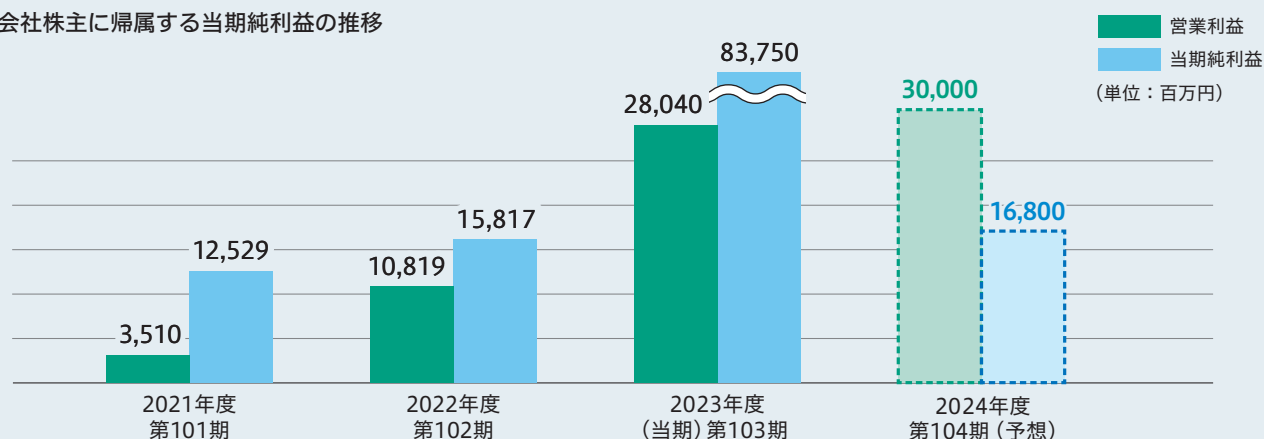
来期の業績予想

来期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の連結業績予想は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動自粛・各種制限等は収束し、定常化した事業環境にあることを想定しております。ただし、事業によっては、社会環境および生活様式の変化により定常化の水準がコロナ以前とは異なることを想定していることから、営業収益は3,054億

円(前期比8.8%増)、営業利益は300億円(前期比7.0%増)、経常利益は278億円(前期比2.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は168億円(前期比79.9%減)を見込んでおります。

また、来期の年間配当金につきましては、1株あたり16円(中間配当金8円、期末配当金8円)を予定しております。

■ 親会社株主に帰属する当期純利益の推移



連結貸借対照表(要旨)

(単位: 百万円)

	当期末	前期末
資産合計	1,086,902	935,420
負債合計	729,218	661,968
純資産合計	357,684	273,452

●資産の部

現金及び預金の増加などにより、前期末と比べ1,514億円増加しました。

●負債の部

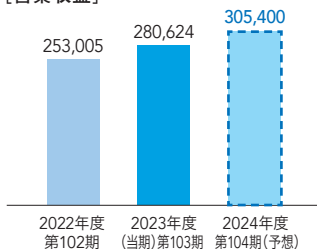
未払法人税等の増加などにより、前期末と比べ672億円増加しました。

●純資産の部

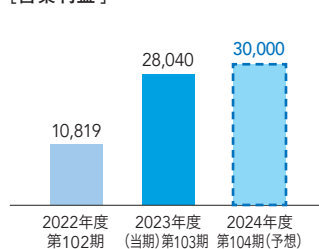
親会社株主に帰属する当期純利益の計上などにより、前期末と比べ842億円増加しました。

業績等の推移 (単位: 百万円)

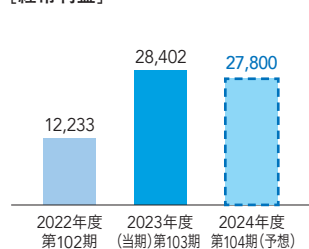
[営業収益]



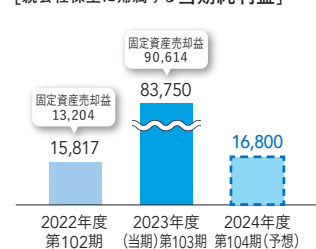
[営業利益]



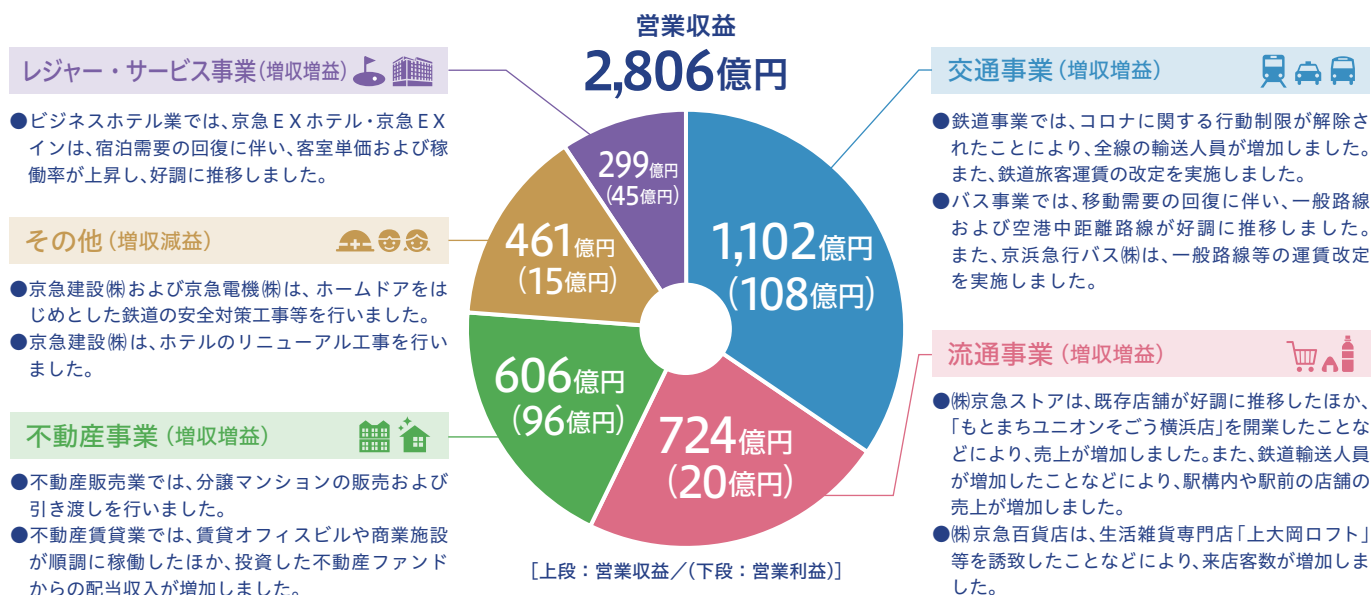
[経常利益]



[親会社株主に帰属する当期純利益]



セグメント情報



株主優待制度のご案内

- 京急グループ施設株主優待割引券のほか、株式数に応じて
電車・バス全線きっぷやホテル宿泊券等が選択できる株主優待制度を設けています。

ご所有株式数	基準日	電車・バス 全線きっぷ	京急EXホテル・ 京急EXイン 無料宿泊券(シングル)	電車全線バス	バス全線バス
100株以上 200株未満	9月末	-	-	-	-
	3月末	2枚(注)	-	-	-
200株以上 500株未満	9月末	2枚	-	-	-
	3月末	2枚	-	-	-
500株以上 1,500株未満	9月末	4枚	-	-	-
	3月末	4枚	-	-	-
1,500株以上 2,500株未満	9月末	8枚	-	-	-
	3月末	8枚	-	-	-

(注)毎年3月31日の基準日時点の株主様に限り年1回発行(毎年5月中旬に発送)

いずれか1つ選択

2,500株以上 5,000株未満	9月末	15枚	1枚	-	-
	3月末	15枚	1枚	-	-
5,000株以上 10,000株未満	9月末	30枚	2枚	-	-
	3月末	30枚	2枚	-	-
10,000株以上 15,000株未満	9月末	60枚	4枚	-	-
	3月末	60枚	4枚	-	-

い づ れ か 1 つ 選 択

15,000株以上 22,500株未満	9月末	90枚	6枚	1枚	-
	3月末	90枚	6枚	1枚	-
22,500株以上 30,000株未満	9月末	135枚	6枚	1枚	1枚
	3月末	135枚	6枚	1枚	1枚
30,000株以上	9月末	180枚	6枚	電車・バス共通全線バス 1枚	
	3月末	180枚	6枚	電車・バス共通全線バス 1枚	

※電車・バス全線きっぷは、当社電車全線および当社グループ(京浜急行バス、川崎鶴見臨港バス)の一般路線バス全線にご乗車いただけます。
(空港リムジンバスは、横浜駅(YCAT)～羽田空港線のみご利用になれます。)
※株主優待の詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

京急グループ施設株主優待割引券(年2回) 100株以上ご所有のすべての株主様

京急EXホテル・京急EXイン

	100株以上500株未満	半期に2枚
	500株以上	半期に4枚
	スタンダードプランから 1,000円割引	

京急百貨店

	お買い上げ金額から5%割引	
	100株以上500株未満	半期に3枚
	500株以上	半期に6枚
	1万円以上のお買い上げ金額から 500円割引 ※一部テナントでも使用可能	
	100株以上500株未満	半期に2枚
	500株以上	半期に4枚

さらに3年以上継続の場合

電車・バス全線きっぷ

15枚
15枚
15枚
15枚
15枚
15枚

電車・バス全線きっぷ

15枚
15枚
15枚
15枚
15枚
15枚

+

+

単元未満株式の買取・買増制度、特別口座に関するお問い合わせ

株主名簿管理人・特別口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

(営業時間)平日 9:00～17:00

 0120-782-031

当社株主優待等に関するお問い合わせ

京急ご案内センター

(受付時間) 9:00～17:00 年末年始は休業
※営業時間に変更となる場合がございます。

ハロー ハロー

03-5789-8686 または 045-225-9696



第103期定時株主総会決議ご通知

報告事項	1. 第103期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第103期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)計算書類の内容報告の件 上記1、2の内容を報告しました。
決議事項	第1号議案 剰余金の配当の件 本件は、原案どおり承認可決されました。当期の期末配当金につきましては、当社普通株式1株につき8円となりました。 第2号議案 取締役9名選任の件 本件は、原案どおり承認可決されました。 第3号議案 監査役2名選任の件 本件は、原案どおり承認可決されました。

以上

株主プレミアムイベントのご案内



京急電鉄社長・駅長との交流トーク in 貸切列車 & 鉄道運行の裏側見学ツアー

貸切列車にご乗車いただき、代表取締役社長の川俣や駅長、運転士経験者から、新しい経営計画や日々の業務の内容についてご説明いたします。また、金沢文庫にある検車区などにおいて、鉄道運行に関わる業務の裏側をご見学いただけます。

開催日時 2024年8月31日(土)9:15~12:00(予定)

応募締切 2024年7月17日(水)17:00まで

詳細・応募はこちら



京急電鉄 IR

会社情報

2024年3月31日現在

● 商号	京浜急行電鉄株式会社(証券コード 9006)	● 設立	1898年2月25日(前身の大師電気鉄道の設立) 1948年6月1日(京浜急行電鉄の設立)
● 本社所在地	〒220-8625 横浜市西区高島1丁目2番8号		
● グループ会社	45社(当社を含む)	● 従業員数	8,587名(うち当社2,906名)

お知らせ

期末配当金は、同封の「配当金領収証」により、お受け取りください。なお、銀行口座等への振込みをご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。



※この冊子に掲載のイラスト・写真の無断転載を禁じます。

